

## 下水道施設・農業集落排水施設用エポキシ樹脂系防食ライニング材



# ボンドE450C

- 日本下水道事業団「コンクリート防食指針(案)」の品質規格適合品
- 日本農業集落排水協会「コンクリート防食指針(案)」の品質規格適合品

ボンドE450Cは、耐硫酸性に優れたエポキシ樹脂系防食ライニング材で、エポキシ樹脂の持つ優れた接着性、機械的特性、化学的特性などを高度に活用しています。下水道施設、農業集落排水施設などの防食ライニングとして適した材料です。

**■用途** 防食ライニング：下水道施設の防食ライニング。農業集落排水施設の防食ライニング。

**■特長** 品質規格適合：日本下水道事業団および日本農業集落排水協会の「コンクリート防食指針(案)」の品質規格に適合します。

**耐薬品性**：耐薬品性、耐水性、耐油性に優れます。

**耐摩耗性**：耐摩耗性、耐衝撃性に優れます。

**無溶剤**：無溶剤形で、収縮がほとんどありません。

### ■性状

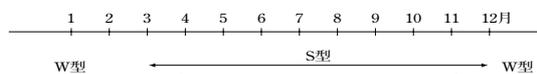
項目	E450CS		E450CW	
	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
主成分	エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
外観	着色粘稠液体	淡黄色透明粘稠液体	着色粘稠液体	淡黄色透明粘稠液体
混合粘度	2500±500mPa·s (23℃)			
混合比	主剤：硬化剤=5：1 (質量比)			
可使用時間	S：40±10分 (20℃、500g)、W：20±10分 (20℃、500g)			

※数値は規格値ではありません。

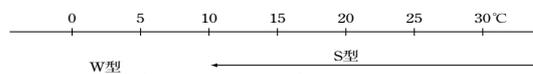
### ■使用方法

- 施工面は、ホコリや油などを取り除き乾燥させてください。
- まず、E450Cの主剤のみを十分に攪拌し均一にしてください。次にE450Cの主剤と硬化剤を5：1（質量比）の混合比で計量し、十分に混合攪拌してください。さらに別の容器に移し再度十分に攪拌して使用してください。攪拌が不十分な場合は、硬化不良を起こすことがあります。
- 一度に混合する量は、可使用時間以内に使いきれぬ量にしてください。
- 器具類に付着したものは、硬化する前に有機溶剤でふき取ってください。
- 施工後7日以上（20℃）の養生が必要です。養生にあたっては、過度の振動、衝撃、水分などを与えないように注意してください。
- 低温時は硬化が著しく遅れます。原則として5℃以上の環境で使用してください。
- S型、W型の使い分けは原則として下記の通りです。

#### 1) 月区分

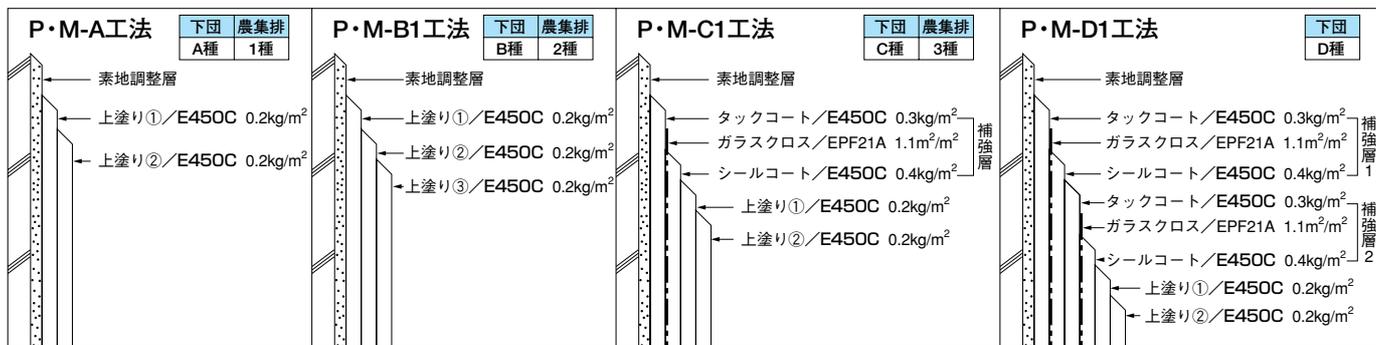


#### 2) 温度区分



■施工仕様

(日本下水道事業団、日本農業集落排水協会のコンクリート防食指針(案)に基づくコニシ仕様(ボンドP・M工法))



- その他、用途・状況に応じた仕様で対応します。
- 詳しい仕様・工法については、「ボンドP・M (プロテクトメンテ) 工法」「ボンドライニングシステム」のカタログをご参照ください。

■技術データ

1. 硬化樹脂の物性 (社内規格値)

試験項目	社内規格値	試験方法
比重	1.40±0.10	JIS K 7112-1980
圧縮降伏強さ (N/mm <sup>2</sup> )	60以上	JIS K 7208-1995
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	35以上	JIS K 7203-1995
引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	20以上	JIS K 7113-1995
硬度 (HDD)	80以上	JIS K 7215-1986

※養生：20±1℃、7日間

2. 温度と可使用時間 (測定値例)

温度	タイプ	S型	W型
5℃		—	54分
10℃		115分	36分
20℃		38分	18分
35℃		14分	—

※混合量：500g

3. 耐薬品性 (測定値例)

(試験方法：JIS K 7114に準拠)

薬品	タイプ	S型	W型
水道水		○	○
10% 硫酸		○	○
10% 酢酸		×	×
10% 乳酸		△	△
飽和水酸化カルシウム		○	○

(○：異常なし △：変色、脱色 ×：ふくれ)

※条件：20℃、7日間、硬化養生後40℃、1ヵ月間浸漬

■梱包容量

●E450C：18kgセット (主剤：15kg、硬化剤：3kg)

■色調

ライトグレー、ライトブルー

■警告

健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

注意事項：本品は、皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱ってください。

- 火気のある場所では使用しない。
- 作業場所は十分に換気する。
- 取り扱い中は皮フにふれないように注意し、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、または送気マスク、保護手袋、保護メガネなどを着用する。
- 容器からこぼれないように出し入れする。
- 容器からこぼれた場合には、砂を散布したのち処理する。
- 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを行う。
- 作業衣などに付着した場合には、すみやかにその汚れをよく落とす。
- 皮フに付着した場合にはすみやかにふき取り、石ケンと水でよく洗い落とす。痛みや外観に変化がある場合には医師の診察を受ける。
- 蒸気やガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にする。必要に応じて医師の診察を受ける。
- 眼に入った場合には多量の水で洗い、必要に応じて医師の診察を受ける。
- 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いる。
- 温度が40℃以下の場所を定めて保管する。また、使用後は密封する。
- 指定された以外の材料と混合しない。
- 温度が5℃以下になると、極端に硬化が遅くなる。
- 火気厳禁 (第四類第三石油類 危険等級Ⅲ)

※使用にあたっては、製品安全データシート (MSDS) をお読みください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願いいたします。

(記載の性状等は2002年9月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

国際単位系 (SI) による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10<sup>-2</sup>J、1MPa=1N/mm<sup>2</sup>です。1N/mm<sup>2</sup>は約10.2kgf/cm<sup>2</sup>に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社

ボンド事業本部

本部/大阪市中央区平野町2-1-2 (沢の鶴ビル) 〒541-0046 TEL06(6228)2961 FAX06(6228)2927  
 東京支店/東京都千代田区神田錦町2-3 (竹橋スクエア) 〒101-0054 TEL03(5259)5737 FAX03(5259)2144

名古屋支店 TEL052(262)8173 FAX052(262)8175  
 福岡支店 TEL092(551)1764 FAX092(551)1545  
 札幌支店 TEL011(612)0211 FAX011(612)0219

仙台営業所 TEL022(211)5031 FAX022(211)4990  
 北関東営業所 TEL027(324)3002 FAX027(324)1187  
 厚木営業所 TEL046(229)9610 FAX046(229)9636

金沢営業所 TEL076(223)1565 FAX076(223)4794  
 広島営業所 TEL082(507)1911 FAX082(507)6676  
 高松営業所 TEL087(835)2020 FAX087(835)4623

EテR06-02



古紙配合率100%再生紙を使用しています。

E450C

1998.5.5000(O)39-FD  
 2002.9.5000(T)34-FD